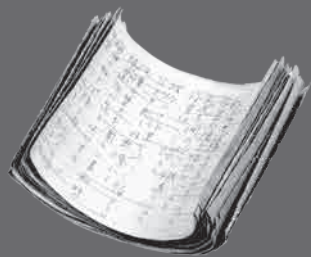


# 世界の記憶

## Memory of the World



Return to Maizuru—Documents on the Repatriation of Japanese Detainees (1945-1956)  
Inscribed on the International register in 2015  
Memory of the World



舞鶴への生還（白樺日誌）

平成 27 年 10 月 10 日、「舞鶴への生還 1945-1956 シベリア抑留等日本人の本国への引き揚げの記録」が世界記憶遺産に登録されました。登録以降、世界的に重要な資料の保存活動や国内外への発信、また未来を担う次世代への継承などに取り組んでいます。今年、5 年の節目を迎え、国内の世界記憶遺産保管施設のご協力をいただき、世界的に重要な資料をご紹介しますとともに本展を通じ、改めて登録の意義や今後の方向性を考えるきっかけになればと思います。



©Yamamoto Family

### 山本作兵衛炭坑記録画・記録文書（複製画）

日本初の世界記憶遺産登録資料。山本作兵衛氏による炭坑の記録画などが登録された。（2011 年登録）



### 慶長遣欧使節関係資料

慶長 18 年（1613）支倉常長がローマへ派遣され、日本へ持ち帰った常長の肖像画などが登録された。（2013 年登録）



### 御堂関白記

平安時代の政治家で、朝廷の中枢にあった藤原道長によって書かれた日記。（2013 年登録）



### 東寺百合文書

東寺に伝わる文書群で、中には織田信長が東寺境内に駐屯する家臣に向けた近世の文書などがある。（2015 年登録）



### 朝鮮通信使に関する記録 —17 世紀から 19 世紀の日韓間の 平和構築と文化交流の歴史—

朝鮮国から日本国へ派遣された外交使節団に関する資料。（2017 年登録）



### 上野三碑（多胡碑）

1300 年前の東アジアの文化交流を記す 3 つの石碑。（2017 年登録）

※日本国内で登録されている  
世界記憶遺産資料 7 件

### 【世界記憶遺産とは】

文書や音楽などの記録資料を対象として、記録の重要性を有する資料の保護と振興を目的にユネスコ（国連教育科学文化機関）が認定・登録する事業です。

開館時間：午前 9 時～午後 5 時まで（最終入館は午後 4 時 30 分まで）

休館日：毎月第 3 木曜日（8 月と祝日を除く）、年末年始

入館料

チケット		料金
一般	個人	400 円 (200 円)
	団体	300 円 (150 円)
	共通券	600 円 (300 円)
学生	個人	150 円 (75 円)
	団体	100 円 (50 円)
	共通券	200 円 (100 円)

※料金（ ）内は身障者手帳等をご提示の方

### 【共通券】

舞鶴引揚記念館・赤れんが博物館にご入館いただけます。

### 【割引制度】

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方は、受付でご呈示ください。入館料が半額になります。